

様 式

古牧地区対策本部 災害時連絡先

☎ : 2 5 9 – 8 3 5 9

Fax : 2 1 9 – 1 0 5 7

E-mail : komaki@vivid.ocn.ne.jp

報告様式 1

对策本部設置報告（各区自主防災会）

区 名	
交 信 日 時	年 月 日 () 時 分
相 手 方	
受 信 者	

項 目	報 告 内 容
設 置 場 所	_____ 公民館 その他 _____
設 置 時 間	時 分
参 集 者	_____ ほか _____ 名
運営責任者	
連絡責任者	
連絡先（携帯）	

報告様式 2

各区の状況（携帯電話使用）

被災等状況報告（各区自主防災会）

区名	
交信日時	年 月 日（ ） 時 分
相手方	
受信者	

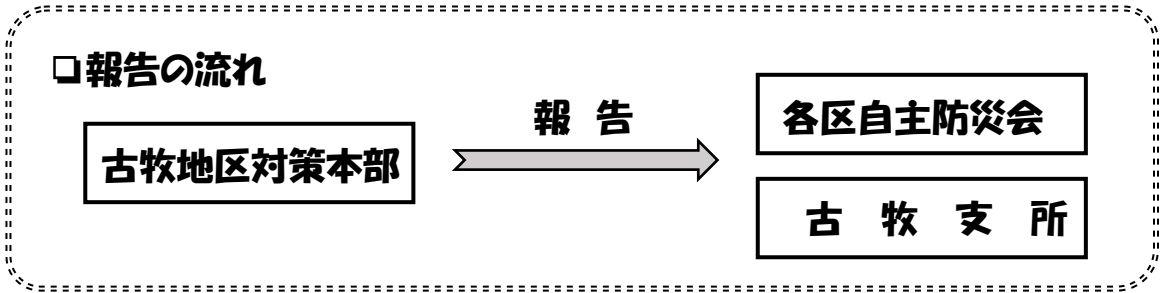
項目	報告内容
区民の避難場所	公民館 ・ 小学校 ・ 中学校 公共施設（ ） ・ 公園（ ） ・ その他（ ）
避難状況	避難行動なし ・ 準備呼びかけ ・ 避難開始 ・ 不明
被害調査	調査準備中 ・ 調査開始 ・ 調査中
河川の状況 （水害の状況）	調査準備中 ・ 調査開始 ・ 調査中
要援護者の確認	調査準備中 ・ 調査開始 ・ 調査中
ライフライン	電気（停電なし ・ 停電中）
火災の発生	確認できない ・ 火災発生中 ・ 発生通報（消防署へ）
その他の状況 （各区から）	（例：建物崩壊、道路の損壊、河川の損壊、上水道の破裂など）

報告様式3 対策本部設置（携帯電話、無線、メールほか）

古 牧 地 区 対 策 本 部 設 置 報 告

区 名	
交 信 日 時	年 月 日 () 時 分
相 手 方	
受 信 者	

項 目	報 告 内 容
設 置 場 所	古牧地区住民自治協議会事務局 (古牧公民館集会室)
設 置 時 間	時 分
参 集 者	ほか 名
運営責任者	
連絡責任者	
連絡先（携帯）	

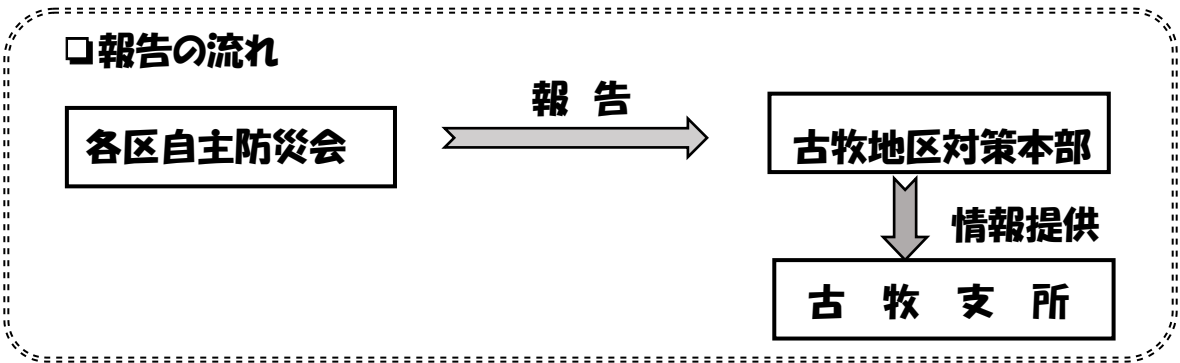


報告様式 4 対策本部設置（携帯電話、無線、メールほか）

各 区 自 主 防 災 会 対 策 本 部 設 置 報 告

区 名	
交 信 日 時	年 月 日 () 時 分
相 手 方	
受 信 者	

項 目	報 告 内 容
設 置 場 所	公民館
設 置 時 間	時 分
参 集 者	ほか 名
運営責任者	
連絡責任者	
連絡先（携帯）	

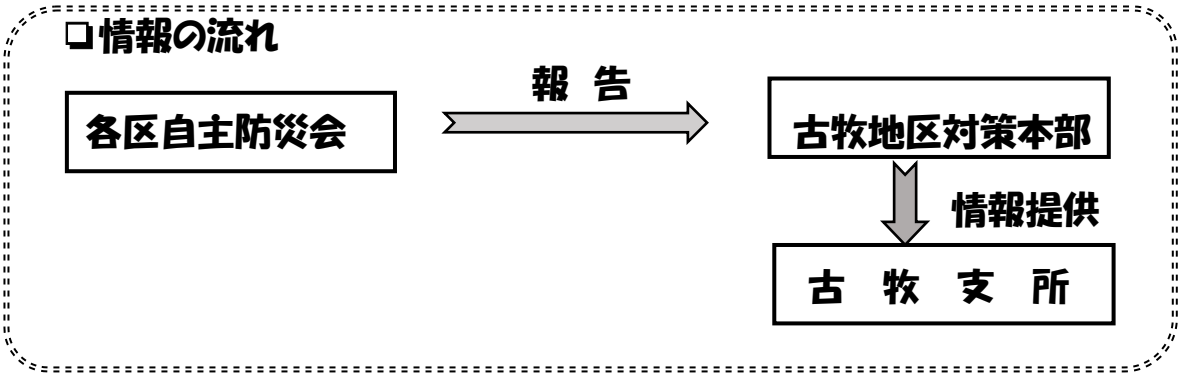


報告様式 5 各区の状況（携帯電話、無線、メールほか）

各 区 状 況 報 告（速 報）

区 名	
交 信 日 時	年 月 日（ ） 時 分
相 手 方	
受 信 者	

項 目	報 告 内 容
区民の避難場所	公民館 ・ 小学校 ・ 中学校 公共施設（ ） ・ 公園（ ） ・ その他（ ）
避 難 者 数	人 大 人（男性 人・女性 人） 小学生以下（男子 人・女子 人）
避 難 状 況	避難行動なし ・ 準備呼びかけ ・ 避難開始 ・ 不明
被 害 調 査	調査準備中 ・ 調査開始 ・ 調査中
要援護者の確認	調査準備中 ・ 調査開始 ・ 調査中
河 川 の 状 況 （水害の状況）	調査準備中 ・ 調査開始 ・ 調査中
ライフライン	電気（停電なし ・ 停電中） ・ 不明
火 災 の 発 生	確認できない ・ 火災発生中 ・ 発生通報（消防署へ）
その他の状況 （各区から）	（例：建物崩壊、道路の損壊、河川の損壊、上水道の破裂など）

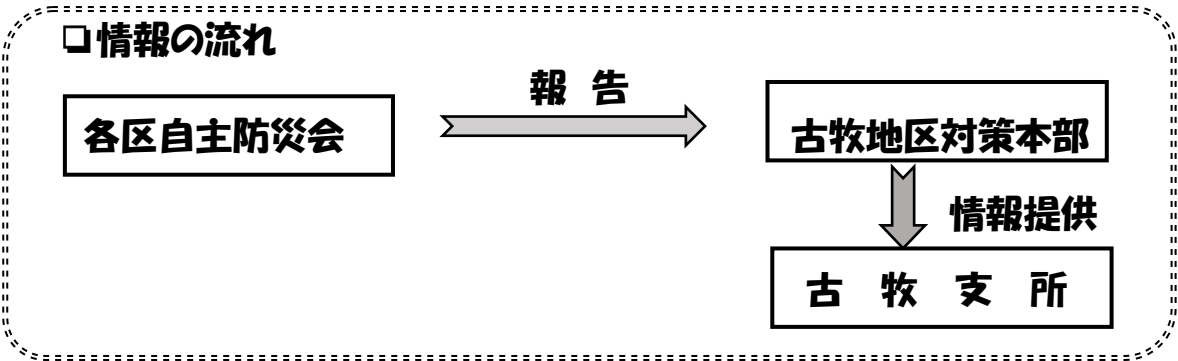


報告様式 6 各区の状況（携帯電話、無線、メールほか）

各 区 被 災 状 況 報 告 【第 報】

区 名	
交 信 日 時	年 月 日 () 時 分
相 手 方	
受 信 者	

項 目	報 告 内 容
被 害 調 査	調査開始 ・ 調査中 調査状況：区内（概ね %）
要援護者の確認	調査開始 ・ 調査中 調査状況：区内（概ね %）
人 的 被 害	あり ・ なし ・ 不明 ケガ 人
住 宅 被 害	あり ・ なし ・ 不明 倒壊 件 ・ 損壊 件
電 気 被 害	停電なし ・ 停電中 停電：区内（概ね %）
水 道 被 害	あり ・ なし ・ 不明 破裂 件 ・ 断水 件 ※ 状況に応じて地図の提供
道 路 被 害	あり ・ なし ・ 不明 通行不可： 箇所 ※ 状況に応じて地図の提供
河 川 被 害	あり ・ なし ・ 不明 損壊： 箇所 ※ 状況に応じて地図の提供
火 災 発 生	確認できない ・ 火災発生中 ・ 発生通報済（消防署へ）
その他の被害	



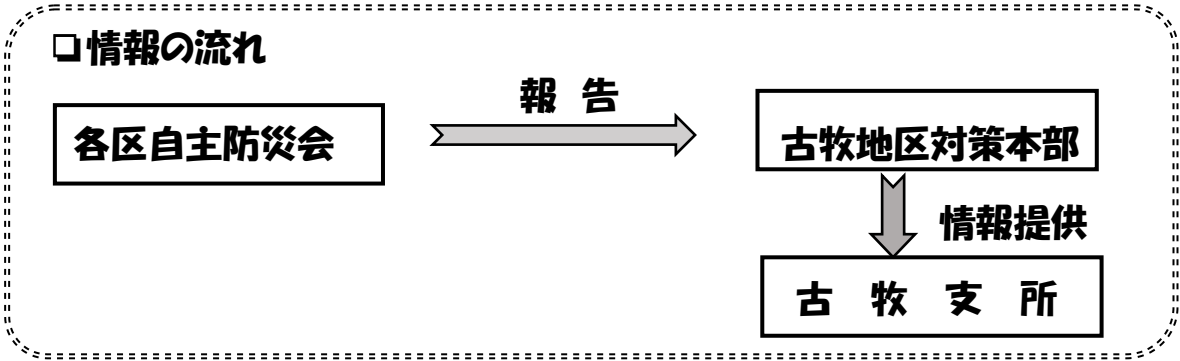
報告様式 7 各区の状況（携帯電話、無線、メールほか）

各 区 区 民 避 難 情 報 報 告 【第 報】

区 名	
交 信 日 時	年 月 日 () 時 分
相 手 方	
受 信 者	

世帯数	戸
-----	---

避 難 場 所	避 難 者 数	内 訳
	大 人	男性 名 ・ 女性 名
	子 ど も (中学生以下)	男子 名 ・ 女子 名
	(再 掲) 要 支 援 者	(男性 名 ・ 女性 名)
	大 人	男性 名 ・ 女性 名
	子 ど も (中学生以下)	男子 名 ・ 女子 名
	(再 掲) 要 支 援 者	(男性 名 ・ 女性 名)
	大 人	男性 名 ・ 女性 名
	子 ど も (中学生以下)	男子 名 ・ 女子 名
	(再 掲) 要 支 援 者	(男性 名 ・ 女性 名)



資

料

資料 1 携帯用デジタル無線機等の配置（番号）一覧

地区名	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	整理番号	保管者職名	整理番号	保管者職名	整理番号	保管者職名
北 条	H26－1	区 長	H27－1	防災指導員	H28－1	副区長
中 村	H26－2	区 長	H27－2	副区長	H28－2	防災指導員
川 端	H26－3	区 長	H27－3	副区長	H28－3	防災指導員
五分一	H26－4	区 長	H27－4	防災指導員	H28－4	副区長
上高田	H26－5	区 長	H27－5	防災指導員	H28－5	副区長
南高田	H26－6	区 長	H27－6	副区長	H28－6	防災指導員
南長池	H26－7	区 長	H27－7	防災指導員	H28－7	副区長
西尾張部	H26－8	区 長	H27－8	副区長	H28－8	防災指導員
東和田	H26－9	区 長	H27－9	副区長	H28－9	防災指導員
西和田	H26－10	区 長	H27－10	防災指導員	H28－10	副区長
J R 宿舎	H26－11	区 長	—	—	—	—
平 林	H26－12	区 長	H27－11	副区長	H28－11	防災指導員
荒 屋	H26－13	区 長	—	—	—	—
事務局	H26－14	—	車載用	—	—	—

(注) H26-11 : 「旧 JR 宿舎区」配置⇒事務局で保管

(無線局登録内容)

氏名又は名称	古牧地区住民自治協議会 会長
登録人の住所	長野県長野市西和田 1－12－1
登録番号	信括 K 第 6 7 9 号
登録の年月日	平成 2 6 年 4 月 3 0 日
登録の有効期限	平成 2 6 年 4 月 2 9 日

資料 2 各区自主防災会一時避難場

区 名	場 所 (通称名)	所 在・目標物 (避難班)	対応災害
北 条 区	守田迺神社北側	守田迺神社 (東部 1 班 2 班)	地震火災等
	三重公園西側	三重公園 (東部 3 班)	〃
	お祭り献灯東側	西部お祭り献灯場所 (西部 1 班)	〃
	ライブタウン内	ライブタウン (南部 1 班)	〃
	守田迺神社南側	守田迺神社 (南部 2 班)	〃
	北条公民館付近	北条公民館 (南部 3 班)	〃
	庚申塚付近	北部庚申塚 (北部 1 班)	〃
	かえりえ長野付近	かえりえ長野 (北部 2 班)	〃
	ハイツ鶴衛前付近	ハイツ鶴衛 (北部 3 班)	〃
中 村 区	中村遊園地	中村公民館	地震・水害
	小林克巳氏宅駐車場	小林陶春記念館	〃
	浦野博之氏宅駐車場	鶏唐家国道 1 9 号線北向い	〃
川 端 区	櫻ヶ岡中学校グラウンド	櫻ヶ岡中学校	地 震
	川端公民館	川端天神社隣接	〃
	川端天神社境内	川端区公民館隣接	〃
	アイネット駐車場	「(株)アイネット」社名入り看板あり	〃
五 分 一 区	五分一公民館		地震・水害
	JA ながの古牧支所駐車場	JA ながの古牧支所	〃
	あけぼの幼稚園駐車場	古牧あけぼの幼稚園	〃
	直富商事駐車場	ファミリーマート長野高田店北側	〃
	くすりのアオキ	くすりのアオキ高田店	〃
	三重公園あずまや	三重公園内	〃
上 高 田 区	櫻ヶ岡中学校	高田 9 1 2 川端区内	地震・水害
	上高田公会堂	高田 1 3 8 4	〃
	上高田南向公園	高田 1 2 2 0 - 1 国道 1 8 号沿い	〃
	芋井神社	高田 1 2 3 7 上高田南向公園隣接	〃
	上高田第一公園	高田 1 0 4 5 - 4 たかだ整形東側	〃

区 名	場 所（通称名）	所 在・目標物（避難班）	対応災害
南 高 田 区	南高田公民館	緑ヶ丘小学校 西	地 震
	古牧さくら公園	くすりのアオキ南高田店北	〃
	古牧東部さつき公園	三陽中学校 西	〃
	高田五反田遊園地	ポレスター高田 西側	〃
	三陽中学校グラウンド	三陽中学校	〃
	緑ヶ丘小学校グラウンド	緑ヶ丘小学校	〃
	柏木団地北遊園地	蟻坂工業（有）北	〃
	柏木団地遊園地	蟻坂工業（有）北側	〃
	花園団地西遊園地	南高田公民館 南	〃
	花園団地東遊園地	緑ヶ丘小学校 南	〃
	南高田公会堂	アウトドアステーションバンバン 高田店 東側	水 害
	MEGA ドン・キホーテ 立体駐車場	MEGA ドン・キホーテ	〃
南 長 池 区	南長池公民館	長池神社東	地 震
	三陽中学校	高田 1 6 0 7	〃
西尾張部区	西尾張部公民館	ローソン西尾張部店向かい	水 害
	さがみ典礼第 3 駐車場	西尾張部 1 0 1 8 付近	地 震
	八幡神社及び公園	セブンイレブン西尾張部店向かい	〃
	西尾張部こども広場	西友西尾張部店北東	〃
	西尾張部・南長池コミュ ニティセンター	西尾張部 1 5 9 - 4 付近	〃
	古牧東部記念公園	三陽中学校北西	地震・水害
東 和 田 区	長野日大高校グラウンド	東和田 2 5 3 - 3	地震・水害
	あおぞら駐車場	あおぞら市場	〃
	富国物産駐車場	ビックモーター東側	〃
	長野運動公園テニス コート	県野球場東側	〃
	東和田住宅地南遊園地	和田交番北側	〃

区 名	場 所（通称名）	所 在・目標物（避難班）	対応災害
西 和 田 区	古牧小学校	高田 6 1 9 - 2	地 震
	長野日大高校	東和田 2 5 3 - 3	〃
	和田公園	JR 車両工場東側	〃
	西和田神社・公民館	西和田 2 - 1 7 - 2 1	地震・水害
	岡谷アセチレン工業(株) 駐車場	西和田 1 - 26 サークパス西和田西側	〃
	松ノ木西公園	西和田 1 - 16 若槻高田 SS 北側	〃
	松ノ木公園	西和田 1 - 16 ヴィラ・デ・マリ アーヂュ東側	〃
	三重北遊園地	西和田 1 - 3 林クリニック西側	〃
	長野運輸支局	西和田 1 - 35	〃
	三重公園	高田 4 8 7	〃
平 林 区	安達神社	平林 2 丁目 平林西交差点北側	地震・水害
	平林公園	平林 1 丁目 14	〃
	創価学会長野平和会館 駐車場	平林 1 丁目 平林交差点西角	〃
	中央緑地	平林 1 丁目 ツルヤ長野中央店南側	〃
	宝樹院	平林 2 丁目 ミサワホーム信越(株)北側	〃
	ガーデンテラス大日方 駐車場	平林 1 2 8 - 1 滞水池南側	地 震
	三重公園	高田 4 8 7	〃
荒 屋 区	荒屋町公会堂	荒屋 1 1 5 3	地・水・土

資料 3 指定緊急避難場所・指定避難所一覧

□ 古牧地区近隣

名 称	所 在 地	指 定 緊 急 避 難 場 所 (災害の種類毎に指定)				指 定 避 難 所	広 域 避 難 所
		洪 水	土 砂 災 害	地 震	大規模 火 災		
南部小学校	鶴賀 550-1	2 階 以上	◎	◎	×	◎	
教育センター	鶴賀 550-2	2 階 以上	◎	◎	×	◎	
古牧小学校	高田 619-2	2 階 以上	◎	◎	×	◎	
緑ヶ丘小学校	高田 2281	2 階 以上	◎	◎	×	◎	
大豆島小学校	大豆島 1004-2	2 階 以上	◎	◎	×	◎	
城東小学校	三輪 6-14-30	グラウン ド以外	◎	◎	×	◎	
櫻ヶ岡中学校	高田 912	2 階 以上	◎	◎	×	◎	
三陽中学校	高田 1607	2 階 以上	◎	◎	×	◎	
柳町中学校	三輪 1252	グラウン ド以外	◎	◎	×	◎	
長野日本大学 中学・高校第 1 グラウンド	東和田 253-3	×	◎	◎	×	—	
三重公園	高田 487	×	◎	◎	×	—	
和田公園	西和田 2-26-1	×	◎	◎	×	—	
長野運動公園	吉田 5-1-19	2 階 以上	◎	◎	◎	◎	◎

(注) 指定避難所は古牧地区以外の方も自由に利用できる

資料 4 防災行政無線 屋外拡声子局一覧

□ 屋外拡声子局設置場所

設 置 場 所	所 在 地	設 置 場 所	所 在 地
南部小学校	鶴賀 550－1	南向塚公園	上高田区
古牧小学校	高田 619－2	尾張城跡公園	西尾張部区
緑ヶ丘小学校	高田 2281	西尾張部北遊園地	西尾張部区
大豆島小学校	大豆島 1004－2	和田公園	西和田区
城東小学校	三輪 6－14－30	平林公園	平林区
櫻ヶ岡中学校	高田 912	消防長野第六分団 詰所	東和田区
三陽中学校	高田 1607		
柳町中学校	三輪 1252		
長野日本大学中学・ 高校第 1 グラウンド	東和田 253－3		

緊 急 時 の 放 送 要 領

- ① 屋外拡声子局の「外部接続箱」を開ける ⇒ 中に「操作手順書」があります
- ② 「AMP ON」ボタンを押す
- ③ 「サイレン」ボタンを押す ⇒ 4秒吹鳴、「サイレン」ボタンを押している間サイレンが鳴る
- ④ 「サイレン」ボタンから手を離す
- ⑤ ハンドマイクを取り、ハンドマイクのグリップについているブレススイッチを押しながら放送する
- ⑥ 放送者と放送対象者をハッキリと伝える
⇒ 放送文例：「こちらは〇〇自主防災会です。〇〇区の皆さんにお知らせします。——（用 件）——繰り返します。」
- ⑦ 事後処理 ⇒ 「放送日時」、「放送内容」などを放送申請書に記入し、長野市危機管理防災課へ提出する

資料5 防災備蓄倉庫（古牧小学校）備蓄物資一覧

□ 非常食・飲料水関係

品 名	数 量	品 名	数 量
サバイバルフーズ (60食入り/箱)	89箱	クラッカー (140食入り/箱)	2箱
飲料水 (500ml)	1,536本	炊き出しセット (窯55ℓ)	1器
浄水器	1器	やかん(10ℓ)	1個
バケツ	10個	飲料水袋(10ℓ)	400袋
紙コップ	4,000個	スプーン(プラ特大)	4,000個

□ 救助用資機材

品 名	数 量	品 名	数 量
皮手袋	30双	ノコギリ	10本
バール (25mm・1.2m)	10本	大型ハンマー (4.5kg)	10本
救助ロープ (10m・9mm)	10本	救助ロープ (30m・9mm)	6本
油圧ジャッキ	2台	ハンドマイク	2台
担架	1基		

□ 水防資材

品 名	数 量	品 名	数 量
スコップ	20本	土のう空袋	400袋
ブルーシート (2間×3間)	20枚		

□ 照明資機材

品 名	数 量	品 名	数 量
投光器 (500W×2器)	4器	投光器スタンド	2器
コードリール (30m)	2個	発電機	1器
燃料携行缶 (20ℓ)	1個		

□ トイレ

品 名	数 量	品 名	数 量
簡易式洋式便器 (1 箱)	1 箱	汚物処理剤 (大便 50 回分/箱)	5 箱
トイレットペーパー (24 巻/1 箱)	1 箱		

□ 汎用品

品 名	数 量	品 名	数 量
折畳みリヤカー (積載 150Kg)	2 台	パック毛布 (1.4m×1.9m)	20 枚
アルミシート製 (ブランケット)	60 枚	ハサミ (多機能タイプ)	1 本
三角巾 特大 (105×105×150 cm)	175 枚	ネット包帯 (頭部用)	24 枚
下着類 (男性用・女性用)	各 1 箱	生理用品 (1,080 枚入/1 箱)	1 箱
カイロ (240 枚入)	4 箱	オムツ (子供用・大人用)	各 4 袋

資料 6 防災備蓄倉庫（緑ヶ丘小学校）備蓄物資一覧

□ 非常食・飲料水関係

品 名	数 量	品 名	数 量
サバイバルフーズ (60 食入/箱)	9 0 箱	クラッカー (140 食入/箱)	2 箱
飲料水 (500ml)	8 1 6 本	炊き出しセット (窯 5 5 ℓ)	1 器
浄水器	1 器	やかん (10 ℓ)	1 個
バケツ	10 個	飲料水袋 (10 ℓ)	400 袋
紙コップ	4,000 個	スプーン (プラ特大)	4,000 個

□ 救助用資機材

品 名	数 量	品 名	数 量
皮手袋	30 双	ノコギリ	10 本
バール (25 mm・1.2m)	10 本	大型ハンマー (4.5 k g)	10 本
救助ロープ (10m・9 mm)	10 本	救助ロープ (30m・9 mm)	6 本
油圧ジャッキ	2 台	ハンドマイク	2 台
担架	1 基		

□ 水防資材

品 名	数 量	品 名	数 量
スコップ	20 本	土のう空袋	400 袋
ブルーシート (2 間×3 間)	20 枚		

□ 照明資機材

品 名	数 量	品 名	数 量
投光器 (500W× 2 器)	4 器	投光器スタンド	2 器
コードリール (30m)	2 個	発電機	1 器
燃料携行缶 (20 ℓ)	1 個		

□ トイレ

品 名	数 量	品 名	数 量
簡易式洋式便器 (1 箱)	2 箱	汚物処理剤 (大便 50 回分/箱)	5 箱
トイレットペーパー (24 巻/1 箱)	1 箱		

□ 汎用品

品 名	数 量	品 名	数 量
折畳みリヤカー (積載 150Kg)	2 台	プライベートルーム (2 式入)	1 箱
間仕切り壁 (4 式入)	1 箱	パック毛布 (1.4m×1.9m)	3 0 枚
アルミシート製 (ブランケット)	60 枚	ハサミ (多機能タイプ)	1 本
三角巾 特大 (105×105×150 cm)	175 枚	ネット包帯 (頭部用)	24 枚
下着類 (男性用・女性用)	各 1 箱	生理用品 (1,080 枚入/1 箱)	1 箱
カイロ (240 枚入)	4 箱	オムツ (子供用・大人用)	各 4 袋

古牧地区住民自治協議会自主防災連絡会規約（案）

（名称）

第1条 本会は、古牧地区住民自治協議会自主防災連絡会（以下「防災連絡会」という）とする。

（目的）

第2条 防災連絡会は、自主防災組織の育成強化の推進と、古牧地区住民が隣保協同の精神に基づき、相互の連携を取りながら各種訓練を実施するとともに、災害発生時の被害軽減を図ることを目的とする。

（事業）

第3条 防災連絡会は、第2条の目的を達成するため次の事業を行う。

- (1) 古牧地区、各行政区の自主防災組織相互の連絡調整に関すること。
- (2) 防災訓練及び災害時の支援体制等に関すること。
- (3) その他、目的を達成するために必要な事業。

（組織）

第4条 防災連絡会は、古牧地区の各行政区の自主防災組織の長及び防災指導員並びに古牧地区住民自治協議会の正副会長及び部会長、古牧地区民生児童委員協議会長、長野市消防団長野第六分団長、赤十字奉仕団古牧分団委員長をもって構成し、古牧地区住民自治協議会総務部に附置する。

- 2 防災の有識者として防災士の資格を有した者を防災委員として置く。
- 3 本会の事務局は、古牧地区住民自治協議会事務局に置く。

（役員）

第5条 防災連絡会は、次のとおり役員を置く。

- (1) 会 長 1 名
- (2) 副 会 長 若干名

（役員の選出）

第6条 防災連絡会の役員選出は次による。

- (1) 会長は各行政区の自主防災組織の長による互選とする。
- (2) 副会長は古牧地区住民自治協議会の正副会長及び部会長・古牧地区民生児童委員協議会長・長野市消防団長野第六分団長、赤十字奉仕団古牧分団委員長並びに防災指導員代表とする。ただし、防災指導員の代表は各行政区の防災指導員の互選による。

(役員の任務)

第7条 防災連絡会の役員任務は次によることとする。

- (1) 会長は防災連絡会を代表して会務を統括する。
- (2) 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する。
- (3) 防災指導員は防災連絡会が行う事業の企画、立案、訓練の実施及び指導を行うほか、各行政区の自主防災組織の長を補佐する。

(役員の任期・経費・会議)

第8条 防災連絡会の役員の任期及び運営経費並びに会議等は、古牧地区住民自治協議会の会則を適用する。

(防災委員)

第9条 防災委員は、有識者として防災連絡会、防災指導員会に出席し事業の企画、訓練などについて必要な助言を行う。

- 2 防災委員は自主防災連絡会長が若干名を任命し、任期は3年とする。ただし、再任することができる。
- 3 任命した防災委員のうち1名を防災委員の代表とする。
- 4 防災委員に必要な経費等は防災指導員と同様とする。

(雑則)

第10条 防災連絡会の規約に定めるもののほか、事業運営上必要な事項は役員会で定め企画調整委員会の承認を得ることとする。

附則

この規約は平成22年12月3日から施行する。

この規約は平成25年7月10日一部改正

この規約は令和5年 月 日一部改正（第4条2、3、第9条）